

第1回わくわく子どもまつり実行委員会 レジメ

7/13(木)19時～上目黒住区第1会議室、ZOOM もありのハイブリット開催

第12回めぐろわくわく子どもまつり

日時 2023年11月12日(日)10時～14時半

場所 鷹番小学校

① 昨年、第11回めぐろわくわく子どもまつりの振り返り:別紙1

2022年10月30日、鷹番小学校の体育館で開催

5/15(日) 第1回実行委員会 企画検討と決算・予算(案)

7/17(日) 第2回実行委員会 企画確認と予算

10/16(日) 第3回実行委員会 参加状況と当日の最終確認、予算の執行状況と団体の分担金

2023年6/28:目黒区後援申請:別紙2

② 今年の第12回めぐろわくわく子どもまつりの進め方

1 目的

区の目標に待機児解消と子育て世代を支援し、共存する地域社会の実現があります。また子育て世代で孤立しがちな中、このまつりを通じて親睦やお互いが知り合うきっかけになり、子どもと一緒に楽しむことができるのも目的の一つです。今年のテーマは、復活？

2 今年の企画の規模について

2020年からコロナ禍のもと YouTube 企画、2022年は申込制で体育館を中心に何とかワクワクを継続してきました。以前のような校庭を使った出入り自由な企画が必要です。ただし、事実上3年間のブランクのともいきなり同じ規模の企画は無理と思いますが、今年は、無理のないところで校庭を使い、飲食がある企画の復活をめざしたらどうか。

引続き目黒区と学芸大学商店連合会の後援、鷹番住区へお願いと情報提供・連携していきます。

3 事務局体制と実行委員会、当日のスタッフ

今後、担い手の拡大に向け、高校生、大学生、社会人のボランティアの協力とそれを運動で担う事務局と実行委員会体制の確立です。また、駐輪場や受付案内に、シルバーなどを利用することも必要です。

① 学生ボランティアの復活

② 担い手の拡大、昨年アンケートで協力してもよい人へ

③ 実行委員会と事務局体制の考え方

実行委員長をはじめ、基本、例年の体制で対応し、実行委員会は、年3回としたらいかがか。

事務局にできるだけ多くの人に参加し、検討項目は多岐にわたることから事務局会議は月1回の開催。

4 企画の検討:別紙3

エントリーシート:別紙4

- (1)体育館:きらきら、たださん、他
- (2)校庭:めぐろ太鼓の会、他
- (3)各団体からコーナー
- (4)模擬店:焼きそば、飲み物など

5 会計:別紙 5

従来の実行委員会構成団体の分担金は、可能な金額とし、厳しいところは調整する。
今年から、企業の協賛金や一般の人たちの募金へシフトできるようにする。
まつりの財政で自主財源確保を可能な組織にしていくことが求められている。

6 その他

- (1)当面の取り組み:企画の調整とボランティア募集:別紙 6

7 今後の日程

7月 今年度のわくわく子どもまつりについて

7/13(木)19時～上目黒住区第一会議室 第1回実行委員会

目的の確認と企画の調整

目黒区と学芸大学商店連合会:別紙 7 の後援申請、鷹番住区へ協力依頼:別紙 8

高校生、大学生や昨年協力しても良いとした参加者へボランティアを呼びかける

8月 企画の決定

めぐろ区報へ 11/1 号に掲載依頼:別紙 9、チラシの原案送付

テント予約:鷹番小・中央中・土建、シルバーへ駐輪整理で、品川運輸にごみ処理依頼

9月 チラシの決定

チラシの印刷、模擬店の申請:別紙 10、賠償責任保険の加入:別紙 11

10月 チラシの配布:保育園、学童・児童館、地区事務所・住区

関係所属長へ協力依頼、目黒区長と区議会議員へ案内:別紙 12

周辺住民へご案内をふまえ、碑文谷警察へ道路使用許可申請:別紙 13

10/12(木)19:00～②実行委員会:企画の最終確認

11月 周辺住民へご案内、本番

11/10(金)11:50～雨天対策確認の事務局会議

11/11(土)準備 午前、午後

11/12(日)集合 8時 10時～14時半:本番

総括 11/16(木)19:00～③実行委員会

以上